



農作業メモ

獣害の現状と対策

熊谷市内では平成22年度からアライグマ捕獲数が急増しています。

トウモロコシやスイカ、ブドウ等で被害が多い状況です。

次のことを参考に皆さんで被害防止対策に取組みましょう。

1 加害動物の特定

害獣の足跡、歩き方から加害動物を特定し、侵入防止対策を講じます。

主に、ネットや柵の小さなすき間から潜り込んで侵入しますので、その防止対策が大切です。また、木を登るアライグマ、ハクビシンは、上からの侵入にも注意します。



ハクビシン アライグマ

2 アライグマの食性

農作物ではトウモロコシ、メロン、スイカ、イチゴ等を食べるほか、飼料や養殖魚の被害も報告されています。



ハクビシン アライグマ
アナグマ タヌキ

アライグマの総合的な対策

(1) 電気柵による被害対策

トウモロコシやスイカ、ブドウ等では、電気柵の設置が最も有効です。

(2) 集落環境の浄化

放任果樹や収穫残さ等を放置せず、餌となるものを減らすなど、アライグマ等を寄せ付けない対策について集落全体で考え、行動することが重要です。

「花植木」、「畜産」、「果樹」、「茶」を担当する普及指導員の農業支援課農業革新支援担当への集約配置について

1 「花植木」、「畜産」、「果樹」、「茶」を担当する普及指導員の集約配置

埼玉県農林部では、普及活動のより一層の強化を図るため、「花植木」、「畜産」、「果樹」、「茶」を担当する普及指導員を農業支援課農業革新支援担当に集約して配置することとなりました。

2 農林振興センター農業支援部の普及指導員

「作物」、「野菜」、「養蚕」、「農産物活用」を担当する普及指導員は、これまでと同様に農林振興センターに配置されています。

3 平成25年度の普及指導員の配置

専門項目別の普及指導員の配置は、表の通りです。

専門項目	担当普及指導員	所在場所	電話番号 (FAX)
「花植木」 「畜産」 「果樹」	農林総合研究センター 駐在農業革新支援担当	熊谷市須賀広 784	048-536-6034 (048-536-0315)
「茶」	農林総合研究センター 茶業研究所駐在農業 革新支援担当	入間市上谷ヶ貫 244-2	04-2936-2808 (04-2936-2808)
専門項目	担当普及指導員	所在場所	電話番号 (FAX)
「作物」 「野菜」 「養蚕」 「農産物活用」	大里農林振興センター 農業支援部	熊谷市久保島 1373-1	048-526-2210 (048-526-2494)

(大里農林振興センター農業支援部)